

ひまわりのたね

第28号

早くお祭りを楽しみたいね

■病院理念

栄宏会小野病院：私たちは、ひとり一人を大切にし地域住民の皆さまに安心と信頼を得られる医療を提供し地域社会に貢献します。

土井病院：私たちは「責任」「協調」「安全」「奉仕」の精神の基に、地域の皆さまを大切に、常に信頼される医療・看護・介護を目指します。

記事一覧

- P.1 ■ 理事長コラム(認知症⑫)
- P.1 ■ 新型コロナウイルス感染症について
- P.2 ■ 新任医師着任あいさつ
- P.3 ■ 回復期リハビリテーション病棟のご紹介
■ 検査室のご紹介
- P.4 ■ リハビリテーション科のご紹介
- P.5 ■ コロナ禍における病棟生活の様子
■ 福祉ネイルで日常に彩りとメリハリを!
- P.6 ■ 認知症ケアチームの予防的活動
- P.7 ■ 新型コロナウイルスの終息を祈って

■ 栄宏会小野病院 ■ 土井病院
■ 栄宏会

栄宏会川柳コーナー

栄宏会の各施設にて応募いただいた作品を、選考の上こちらのコーナーでご紹介させていただいております。応募箱は各施設にしておりますので、栄宏会をご利用される方、また、そのご家族の皆さまも奮ってのご応募よろしくお祈いします!

- らくになる 心と体 優しさで
高砂市 原 依吹さん(小5)
- マスクごし 嫁の顔色 読めがたし
小野市 芝本 和好さん(七十八歳)
- 予期せぬ病 希望を求めて リハビリを
小野市 松本 サユリさん(七十二歳)
- リハビリの 楽しき思いで 胸に秘め
小野市 本岡 光義さん(九十四歳)
- 老いてなお まだまだ生きる いつまでも
加東市 藤田 すみゑさん(九十歳)
- 歳いくつ 問えば「二十歳」とデイ仲間
加西市 佐治 靖子さん(八十二歳)

理事長コラム 認知症⑫



理事長 土井 直

6月7日にアルツハイマー病の治療薬としてアデュカヌマブという新薬がアメリカの食品医薬品局で認可をされたニュースが大々的に流れました。この薬で治療をすれば認知症が治ってしまうのではないかと誤解させるようなニュースが流れると、認知症の診断も原因疾患の診断も受けていない物忘れを気にしている老人から、今すぐこの薬で治療を受けたいと相談を受けました。まず認知症のうち、アルツハイマー病が原因なのはおよそ半数なので認知症の半分の人はこの薬の適応にはなりませんし、アルツハイマー病の診断の為に高価なPET検査や侵襲性の高い髄液検査が必ず必要となります。更に日本でも去年の12月から承認申請中ですが、治療には1ヶ月に1回の点滴に何年も通い続ける必要があり、年に600万円位の薬剤の費用が必要で、国民皆保険の日本では承認をされても医療費が高額となりすぎるために保険適応とならない可能性もあります。更にアメリカの食品医薬品局の今回の承認は迅速承認という米国独

自の仕組みで行われています。迅速承認は重篤で治療薬がない疾患については、薬剤の臨床的有用性を完全に証明できていなくても、有用性を合理的に予測できる代替エンドポイントを根拠に早期に承認する仕組みで、市販後に臨床的有用性を示すことができない場合は承認が取り消されます。

難しいことを長々と書きましたが、大事なことはきちんと認知症を診療してくれる医師を早くにつかまえて長くかかり続ける必要があるということです。きちんと認知症の患者対応を行い、ケアの仕方の指導を家族に伝授するような全人的医療を当院では目指しています。安心して受診してください。認知症⑬には続かないかも。

新型コロナウイルス感染症について



院長 加納 純一

私がこの原稿を書いている今日は6月21日です。

昨日3回目の緊急事態宣言が明け、今日からまん延防止等重点措置に移行しました。この原稿が皆様の目に触れる9月末頃には世の中はどのようになっているのでしょうか？東京オリンピックは無事に開催されたのでしょうか？オリンピックは行われたが再び感染拡大？全く想像が付きません。もちろんオリンピックが無事に行われ、感染拡大することなく収束に向かっていることを切に願います。昨年始から始まりかれこれ2年になるこの一連のコロナ禍について考察してみたいと思います。今回のコロナ騒動は喫煙に似ていると思います。喫煙は健康に有害で肺気腫（たばこ病と言われている）、虚血性心疾患、脳血管障害、各種の癌などの危険因子であることは言を俟たないですが、これは喫煙者群が非喫煙者群に比べてこれらの病気の発病率が有意に高いという意味であり、特定の個人が発病するかしないかは誰にもわかりません。喫煙者はこう思っています。健康に悪いのは知っているが、自分は大丈夫と。大丈夫の根拠は全くありませんが、確かに一理あります。すなわち喫煙者すべてが上記の病気になるわけではなく、なる人数、率は非喫煙者よりは統計学上多いですがそれでも喫煙者の中でも

少数派です。今回のコロナ禍も同じように見えます。すなわち昨年の1回目の緊急事態宣言の際にはまだコロナに対する知見がほとんどなかったため多くの方が警戒し、自粛率が高かったのですが1年以上経ちコロナに対する知識が個々人でそれとなくわかってきた今、自分は大丈夫と
思っている人が多くなってきているのではないのでしょうか。今回の経験は国、我々国民にとって、
公衆衛生、危機管理を通じてこの国の姿、問題点を洗い出してくれました。もうすぐ選挙があり
ます（投票日は決まっている？）。一人の医師として言いたい事は多々ありますが、今回の為政
者の対応をよく吟味して一票を投じたいと思います。

栄宏会小野病院

新任医師着任あいさつ

令和3年4月より栄宏会小野病院に赴任致しました佐藤 公彦と申します。
高知医科大学卒業後、出身の関西に戻り、大阪市立大学医学部付属病院に
て勤務、同大学院にて学位取得。専門は主に腹部疾患・末梢血管疾患で、
特に内視鏡治療やIVR治療（カテーテル治療・穿刺治療）を専門としてきま
した。腹部疾患・血管疾患が気になる方は一度、外来にてご相談下さい。
どうぞ宜しくお願い申し上げます。



さとう きみひこ
内科医 佐藤 公彦

令和3年7月から赴任しました村上 弘と申します。広島生まれでカープファン
です。中学高校生時は野球部でよく広島市民球場に野球観戦に行っていました。
平成2年京都大学を卒業後1年大学で研修医をしたのち、小倉記念病院で2年、
和歌山赤十字医療センターで3年勤務しました。和歌山赤十字医療センター勤
務時は阪神淡路大震災の当日夜に救急チームの一員として神戸に入り一般救急
とは異なる災害医療を経験しました。その後大学院に行ったのち倉敷中央病
院に20年勤務しました。倉敷では膝関節を中心に人工膝関節全置換術、鏡視
下前十字靭帯再建術、鏡視下半月板縫合術等を年間200件程度手術していま
しが当院では外傷を主に手術することになると思います。趣味はスキーと囲碁です。
今後ともよろしくお願いたします。



むらかみ ひろし
整形外科医 村上 弘

初めまして。令和3年7月より内科医として栄宏会小野病院に勤務しています。
高校まで日本で過ごし韓国ソウル大学医学部を卒業後大阪大学医学部に在籍
し研鑽をつみました。ご縁があり兵庫県に転勤となり地域医療、透析医療に
携わってきました。今後も地域医療に貢献したいと思っています。オリンピッ
クが始まり開会式で少年の頃憧れであった長嶋監督が参加されていました。
障害を気にかけず社会に参加される姿はとても印象的で寄り添っていた松井
選手も立派な行動で感銘を受けました。一人でも多くの患者様の社会復帰が
できるよう努力していく所存です。どうぞよろしくお願いたします。



り ていほう
内科医 李 泰浩

回復期リハビリテーション病棟のご紹介

栄宏会小野病院3階病棟は、回復期リハビリテーション病棟として多職種で協働しながら、生活援助や機能訓練、情報提供等の支援をしております。現在、新型コロナウイルスの影響で、なかなか面会できず、退院先をイメージしにくい状況ではありますが、可能な限り感染対策を講じながら、リハビリ見学や住宅訪問など家族さまも参加していただき、できるだけ退院がイメージできるように支援しているところです。リハビリテーション医療は「チーム医療」であり、当病棟としても実現可能な目標を立て、訓練室で「できる」動作を病棟でも「している」動作にしていけるように、日々各セクションのスペシャリストが集まって話し合い、必要な能力を獲得し、患者さまがその人らしい人生を送れるように3階に関わるスタッフが皆“One-Team”となって、患者さま・家族さまに支援させていただきます。



検査室のご紹介

検査室には診療放射線技師(3名)と臨床検査技師(3名)が在籍しています。安全・安心を担保し、常に精度の高い検査情報を提供することで、最良の診断につなげることを目標に業務に取り組んでいます。

放射線科ではX線を用いた検査としてレントゲン検査、CT(コンピューター断層撮影)検査、X線TV検査、骨密度測定検査、手術中の外科用イメージや読影の補助など画像診断につながる検査をおこなっております。

臨床検査科では血液検査・尿検査・迅速検査(インフルエンザ・ノロウイルス等)などの検体検査、心電図・超音波検査・肺機能検査・動脈硬化検査・神経伝導検査などの生理検査、内視鏡検査の補助を行い、病気の経過を知る上で診断に重要な役割を果たしています。

放射線検査と臨床検査が連携することで、病気の有無や治療方針の決定に役立ち、よりよい医療の手助けになるように心がけています。

普段は検査室内にいるので患者さまにお目にかかる機会は少ないですが、検査の際にはお気軽になんでもご相談ください。



リハビリテーション科のご紹介

当院のリハビリテーションは入院時に回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟での充実したリハビリテーションを行い、退院後には通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションによる在宅生活支援といった入院～退院後生活まで安心安全に生活ができるようリハビリを行っています。

回復期リハビリテーション病棟（40床）

当院の回復期リハビリテーション病棟では、入院された患者さまの1日でも早い退院や日常生活動作の自立を目指して、様々な機器を用いてリハビリテーションを実施しています。

当院で使用している機器のご紹介：

歩くことを支援する機器としてご自身の体重を支えて安全に歩行練習を行える免荷式歩行練習機器、足の麻痺がある方には電気刺激により足の運動を補助する機器を導入しています。また、手や指の麻痺がある方にも同様に電気刺激で筋肉を収縮し、手の運動を補助する機器を使用しています。その他、話すことや食事を飲み込むことが難しくなっている方には舌圧を測定しながら患者さまの食べることやスムーズな会話が可能となるよう評価・リハビリテーションを行っています。



医療療養病棟（92床）

当院の医療療養病棟では、ご自分で起きることが難しい寝たきりの患者さまでもその人らしい療養生活が送れるよう、また自宅復帰が難しいことが多い医療療養病棟の患者さまでもできるだけご自宅に帰られるように取り組んでいます。

ライフヒストリーカルテ：

当院では入院中であっても「出来る限りその人らしい生活」を支援しています。患者さまお一人お一人の歩んでこられた生活史をお聞きし、入院生活の中でもその方が希望している事や大切に思われていることを支援しています。意識障害がある患者さまやご自身でお答えする事が難しい患者さまには家族さまからお聞きし、病棟生活やリハビリテーションを通して「その人らしい生活」を支援します。



訪問リハビリテーション(退院後のフォローアップ)

安心して退院後の生活を送れるよう、当院を退院後も訪問リハビリテーションとして支援しています。入院中に担当していたリハビリテーションスタッフが退院後も訪問リハビリテーションとしてサポートする為、患者さまも安心してリハビリテーションを受けていただけます。



コロナ禍における病棟生活の様子

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックにより、当院でも長らく入院患者さまと家族さまの面会が禁止されており、長期間家族さまに出会うことができずストレスが溜まりやすい状況です。

当院では、こういったストレスを少しでも軽減できないかと、身体機能の向上、他者とのコミュニケーション促進による脳の賦活化、生活の質（QOL）の向上を目的とした集団レクリエーションを企画して実施しています。

毎週土曜日は集団で身体や頭を使うゲームを行うおたのしみ会、毎週水曜日はカラオケ大会と、曜日を固定して開催することで曜日感覚の構築や患者さまの病棟生活リズムを作っていくことができます。「今日は何やるの?」、「今日は何の歌を歌おうかな」など開催の数日前からスタッフに話してくれる患者さまも多く、意欲向上・活気向上につながっていると感じています。

看護師や介護士、リハビリ職員も患者さまとともにレクリエーションに参加し、閉塞的な病棟生活のなかで、笑顔や笑い声のある1シーンとなっています。

※実施に際しては、病棟看護師・介護士・セラピストで協議・協力し十分な感染対策を徹底しています



福祉ネイルで日常に彩りとメリハリを!

土井病院デイケアセンターでは、コロナ禍で様々なイベントが中止となりました。その中でも、利用者さまに楽しみを持って取り組んでいただけるものはないかと考えた結果、福祉ネイルを実施することとなりました。介護職員がネイルケアを施し、爪を綺麗にした状態で20種類の中から選んでいただいたマニキュアを塗っていきます。女性だけではなく、2割程度は男性の方もご利用いただいております。女性は「昔のようにできて嬉しい」、男性は「この年でも初めての経験が出来て良かった」と、お声をいただいております。

爪を綺麗にすることで気持ちが前向きになり QOL（生活の質）の向上に繋がればと考えています。



認知症ケアチームの予防的活動

昨年度より引き続き面会制限へのご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。家族さまにとっては患者さまの入院生活の様子が全く見えてこない為、元気で食事がとれているか、認知症が悪化していないかなどの様々な不安があると思います。スタッフ一同がその不安に対してできることはないか、日々模索しています。

入院生活の見える化と、認知症予防が現在大きな課題です。療養病棟では、看護師、介護士を中心として認知症チームがあり、レクリエーションの企画を担当しています。

入院生活の見える化に対しては、レクリエーションでの活動を写真撮影し、その時の様子を出来るかぎり手紙でお知らせしています。普段とは違う表情や言動があった時など、細かいサインを見逃さずケアにつなげることが出来ないかカンファレンスをし、スタッフ間で情報を共有し、お一人おひとりの興味に合わせた活動計画を行っています。

患者さまには残存機能を生かした活動として、ボーリングや輪投げをし、皆さんで取った点数の足し算をしてもらって

います。拘縮のある方には、視覚・嗅覚で楽しんでいただけるように四季の花を準備し、活け花に参加して、花を通して季節を楽しんでいただけるように行っています。また、病棟の壁に四季折々の様子を感じていただけるよう、壁画作成を行っています。壁画は色を塗るだけではなく、紙を丸めてはったり、ちぎったり、紙と紙をのりをつないだり指先を使い、脳に刺激を与え、かつ、楽しみながら認知症予防が出来るように取り組んでいます。

レクリエーションの後には病棟喫茶を開き、生活の質の向上を目標に行っています。認知症状そのものに対してだけではなく、患者さまの気持ちが前向きになり、機能の向上と共に楽しい生活を送っていただく為に、レクリエーションは今後も継続していきます。ホールでの参加人数にも限りがありますが、色々な方との交流の機会を大切にし、コロナへの感染予防を徹底しながら、認知症ケアチームの取り組みを継続していきたいと考えています。



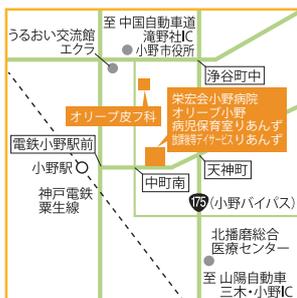
新型コロナウイルスの終息を祈って

7月7日に、新型コロナウイルス終息を祈願した看板の移設式が執り行われました。
小野地区地域づくり協議会・小野工業高等学校の皆さんが作成されたアマビエをデザインした看板で、夜間は施されたLEDライトが綺麗に光ります。

4度の緊急事態宣言に見舞われるなど、まだまだ気の抜けない日々が続きますが、栄宏会小野病院も地域の皆さまと共に頑張っていきます。



医療法人社団 栄宏会 施設一覧



医療法人社団 栄宏会 栄宏会小野病院

TEL.0794-62-9900
FAX.0794-62-9901



公式サイト▶

<http://www.ono-hp.eikokai1996.or.jp/>
デイケアセンター
TEL.0794-62-1803 FAX.0794-62-1805
訪問リハビリテーション
TEL.0794-64-2286 FAX.0794-64-2551

医療法人社団 栄宏会 オリブ小野

居宅介護支援事業所
TEL.0794-64-2550 FAX.0794-64-2551
訪問看護ステーション
TEL.0794-64-8100 FAX.0794-64-2551

病児保育室 **りあんず** (小野市委託事業)
TEL.0794-62-1772 FAX.0794-62-1773
〒675-1316 兵庫県小野市天神町 973 番

医療法人社団 栄宏会 **りあんず** 放課後等デイサービス **りあんず**
TEL.0794-62-5801 FAX.0794-62-5802
〒675-1316 兵庫県小野市天神町字北堂ノ上 1004 番地 1

医療法人社団 栄宏会 **オリブ皮フ科**
TEL.0794-64-2700 FAX.0794-64-2701
〒675-1371 兵庫県小野市黒川町 1719



医療法人社団 栄宏会 土井病院

TEL.0794-66-2119
FAX.0794-66-2299



公式サイト▶

<http://www.doi-hospital.com/>
デイケアセンター
TEL.0794-66-7730 FAX.0794-66-2299
〒675-1352 兵庫県小野市復井町字中ノ池 1723-2



医療法人社団 栄宏会 元気あつぷ加西 デイサービスセンター

TEL.0790-43-8585 FAX.0790-43-8586

医療法人社団 栄宏会 オリブ加西

居宅介護支援事業所
TEL.0790-43-7755 FAX.0790-43-7766
〒675-2311 兵庫県加西市北条町横尾 150-1



医療法人社団 栄宏会 元気あつぷ西脇 デイサービスセンター

TEL.0795-24-6701 FAX.0795-24-6707

医療法人社団 栄宏会 オリブ西脇

居宅介護支援事業所
TEL.0795-24-6703 FAX.0795-24-6707
〒677-0017 兵庫県西脇市小坂町 225-9

編集後記

いくぶん残暑も和らぎ、しのぎ良い日が多くなりました。皆さま、夏のお疲れは出ていらっしゃいませんか？栄宏会では、今年の4月より制服が一新され、みんな気分も新たに業務に取り組んでいます。新型コロナウイルスも早々に収束し、新たな気分で日々の生活を送っていただけると願う今日この頃です。明るい話題は多くはないですが、気持ちだけでも前向きでいたいと思います。